



部長あいさつ



八幡平市商工会
女性部 部長
宮野千栄

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より女性部活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年は商工会二十周年という節目の年であり、私自身は部長として十二年目を迎えます。部員は以前より減少傾向にありますが、これまで皆さまに支えていただいたおかげで今日があります。改めて深く感謝申し上げます。

本年も、一丸となって、ワクワクする楽しいことを発信し、さらなる飛躍の一年とするべく、引き続き皆さまと共に、八幡平市を盛り上げてまいりたいと思っております。

商工会女性部リーダー



リーダー研修会に参加させて頂きました。今年は我が女性部から宮野千栄部長が登壇し、見事岩手県代表に選ばれました。

一日目の講演は「福々亭ナミ子」さんで「笑顔で高める心のレジリエンス」がテーマでした。レジリエンスとは「回復力」などを意味し困難やストレスを乗り越えて適応する力です。笑うことの大事さを素晴らしい実演レッスンで笑いシワが増えました(笑)

経歴もさることながら、温かいお人柄にすっかり魅了されました。(宮野 志乃)



女性部 講習会



新しい自分に出会える パーソナルカラー & 骨格診断

何歳になっても、自分らしく輝く女性でいたい。パーソナルカラーと骨格診断で、自分の魅力を再発見する講習会を開催。学びと癒しのひとときとなりました。

令和七年度女性部講習会は、八幡平マウンテンホテル会議室にて開催されました。

講師に「フレグレット」立柳美加さんをお迎えし午前10時〜午後3時までの講習でした。午前の部は「自分に似合う色とスタイルを知る」で、パーソナルカラー診断と骨格診断。午後の部は「自分の魅力を活かす」で午前の部の診断結果をもとに「コーディネートレッスン」という流れでした。中でも私は骨格診断が選り参考



一日中見えた美しい虹

になり今後活かして行けたら良いと思えました。

実は参加するまで少し気が重かったのですが、この講習は私にはオシャレ系は苦手分野。とりあえず小綺麗であれば良いという事にして

たけど、今回は会場に向かう途中で美しい虹を見てちょっとテンションも上がり、たいが単純に前向きに受講出来ました。ランチも素敵で美味しく戴きました。

この日の為に色々準備して下さいました皆様ありがとうございました。和やかに楽しく学べました。(田村 由美子)

講師 立柳 美加 氏

専門学校卒業後、約10年間ファッション業界で営業、プレスなどで活躍し、その後結婚の為岩手に移住。子供3人の出産、育児、家業など経験。つらい更年期を乗り越えた先に行きたいことはファッションと気づき、診断の資格やマインド、セルフコーチングなどを学ぶ。



通常総会 開催



令和七年度通常総会が本人出席二十三名、委任状四十二名の出席で商工会館二階で開催されました。今年は任期満了に伴う役員選任の年でもありましたが無事終了しました。

その後の親睦会では、カラオケやピッコ大会を楽しみました。カラオケでは佐々木市長、高橋商工会長のデュエットでも盛り上がりしました。事務局の方々の仮装はともユニークでしたがマイクの調子が悪く、お二人の美声を聞けずとも残念でした。次回のお楽しみにしたいと思います。

ピッコ大会の賞品は、純情米いわてひとめぼれでした。お米がとても高い令和の米騒動の中、皆様主婦ということもあり、目の輝きが変わります。「ピッコ」という歓喜の声や「あーだめだ」という落胆の声など悲喜こもももの光景、女性部のパワーを感じつつ今年も大盛況で終了いたしました。

急に届いた総会の議長と原稿、まさかダブルで依頼があるとは思ってありませんでしたが、皆様のご協力のもと無事滞りなく終了しホッとしております。(勝又 紀子)

第2回女性部リーダー研修会

応援団の声

令和7年 7/23(水) 24(木) あきた芸術劇場ミルハス

地元八幡平市で開催された主張発表大会を当部部長の宮野千栄が制し、秋田県でのブロック大会進出に向け我々は応援団を結成しました。興奮沸き立ち冷めぬ勢いの私は、応援うちわの制作を呼び掛け本所に有志が集い手作りうちわ会を催しました。私が作成した応援うちわの手順書(作り方)が思いのほか好評で安堵しております。感謝。

応援団の当日はワクワクドキドキの遠征で、私は秋田新幹線大曲駅のスイッチバックに心弾みました。大曲駅を過ぎてから後ろ向きに進行し秋田駅へも後ろ向きで到着する、新幹線ではここだけの珍しく面白い体験です。会場ホールへ移動途中、イタリア料理のお店でランチを楽しみ満腹にて退店後、久保田城跡千秋

公園の美しい蓮の花に魅了されて到着。場内ではステージに恐ろしい面のなまはげ和太鼓集団が登場して大興奮！勇壮なライブで会は幕開けしました。

快挙を果たし我々に良い夢を見せてくれた部長と、うちわ制作に関わってくださった沢山の皆さま、大変ありがとうございました。私にとってこの夏の良い思い出となりました。(千田 亜美)



表ブロック大会では2番目の発表となりました。

女性部員手作りの素敵なお花いっぱいのうちわを手にその時を待ちました。各県代表の発表者の取り組まれた内容は様々でどの方も素晴らしいかったです。

宮野千栄部長の主張発表は、持ち前の明るさで元気よく分かりやすく発表されました。

声や音を出す応援が出来ないので皆でうちわを精一杯振りながら応援しました。

拝聴した内容はどちらの女性部にも通じる事だと思いましたが、全国の皆さんにもぜひ岩手県代表の主張発表を見て頂きたいと思えました。最優秀賞を期待しつつ、発表を待たずに帰途に着きました。

県大会から東北ブロック大会まで発表者の宮野千栄部長の努力は如何ほどだったかと推察致します。本当に良く頑張られたと心から拍手を贈りたいと思います。

心一つに可愛い素敵のうちわを手作りされた女性部の皆さんに、制作できなかった私は感謝しかありません。

女性部役員、担当の職員には色々ご配慮を頂き本当に有り難うございました。皆さんの今後ますますのご活躍を楽しみにしています。(石田 トシエ)



私もありません。実際は、ゼロから立ち上げるイベントは初めてで、部内で情報共有がうまくいかない時もありました。「応援したいけど、知らないところまで話が進んでいる」とか置いてけぼりと感じた部員がいたかも。また物理的にも、会場探し、出展者募集、資金確保、当日の運営、机打ちのぼり旗の設置、すべてが手探り状態。時間と労力がかかりました。それでも私達が力を合わせる事ができたのは、目標が明確だったからです。

だてに長い間「縁の下の力持ち」をやってきました。目標があれば、私達は力を出せるんです！誰も思わなかった「地域の中に自分の居場所がある」

こぼさず、イベントに向け自分自身出来ることを黙々とこなす部員の姿に、私は何度も励まされました。女性部で力を合わせて、地域を盛り上げることが出来た。そして、八幡平市の関係人口、いいえ!!八幡平市大好き人口の増加に繋がったと自負しています。

私達が挑戦した「もいり市」も「はち響」も単なる販売の場ではありません。そこには地元の魅力を再発見し、発信する力があります。また、出展者やいろんな世代の参加者同士の温かい繋がりが生まれます。「地域の中に自分の居場所がある」

「もいり市」も「はち響」も単なる販売の場ではありません。そこには地元の魅力を再発見し、発信する力があります。また、出展者やいろんな世代の参加者同士の温かい繋がりが生まれます。「地域の中に自分の居場所がある」

皆さん、私気づいていました！女性部活動がもっとワクワクする方法それは、「コラボでコト興し」です！

本日は、私たちが取り組む三つのコラボレーションを軸に、女性部活動をもっと元気にするヒントをお話します。八幡平市は、豊かな自然や、地熱資源を活かした観光、温泉などを軸に、まちづくりを進めている地域です。近年は、安比高原スキー場の近くにハロウィンターナショナルスクールが開校。移住者も増加し、地域経済への期待が高まっています。ただ、少子高齢化、後継者不足、地元商店街の賑わい減少といった課題があることに変わりありません。

このままでは女性部自体がなくなってしまうかも。何か、やれることはないかな？モヤモヤと、今後について模索していた時、ある三十代の部員からこんな声がありました。「コラボ市があったら、子供が小さくても仕事できるのかなあ...」

私「これだー」とひらめきました。コラボ市というのは、雑貨や陶芸品など、さまざまなジャンルのハンドメイド作家が集うイベントです。これがコラボレーション二つ目、コラボ作家さんたちとのコラボです。イベント名は、もいり市。「森」と、アイヌ語で家族を意味する「イリ(イリ)」をつなげた造語「もいり」。自然豊かな八幡平市で、人と人との温かい繋がりを大切にしたい、そう思いを込めました。

八幡平市内近郊で活躍する作家や飲食店、また店舗を持ついない方を応援する、チャレンジショップなどなど、アイデアを出してくれた三十代部員は、コラボイベントの経験があり、中心となって出店者集めを、頑張ってくれました。他にも、チラシ作り、SNS発信、メディア告知、全国商工会女性部連合会の助成金申請等、できることは何でも自分達でやりました。そして、力を合わせ準備を進めた結果、二〇二三年六月初開催日は、嵐のような悪天候でしたが、来場者は一五〇〇人を突破！そして三回目二〇二五年は、約一・五倍の二五〇〇人が来場。新たな繋がりに地域振興の大きな可能性を感じました。



岩手県代表!!

一緒にコラボでコト興しましょよ 八幡平市商工会 女性部 部長 宮野千栄

食店、また店舗を持ついない方を応援する、チャレンジショップなどなど、アイデアを出してくれた三十代部員は、コラボイベントの経験があり、中心となって出店者集めを、頑張ってくれました。他にも、チラシ作り、SNS発信、メディア告知、全国商工会女性部連合会の助成金申請等、できることは何でも自分達でやりました。そして、力を合わせ準備を進めた結果、二〇二三年六月初開催日は、嵐のような悪天候でしたが、来場者は一五〇〇人を突破！そして三回目二〇二五年は、約一・五倍の二五〇〇人が来場。新たな繋がりに地域振興の大きな可能性を感じました。

勢いに乗ってきた私達は、活動の土台となる身内の絆を深めることに着目。それがコラボレーション二つ目、女性部同士でのコラボ。名付けて「はち響」です。八幡平市で暮らす私たちが伝える素敵なもの、という意味で、自分のお店で他の部員の商品を紹介・販売し合う、新たな企画を始めました。

私「これだー」とひらめきました。コラボ市というのは、雑貨や陶芸品など、さまざまなジャンルのハンドメイド作家が集うイベントです。これがコラボレーション二つ目、コラボ作家さんたちとのコラボです。イベント名は、もいり市。「森」と、アイヌ語で家族を意味する「イリ(イリ)」をつなげた造語「もいり」。自然豊かな八幡平市で、人と人との温かい繋がりを大切にしたい、そう思いを込めました。

第25回商工会女性部全国大会 in福井 サンドーム福井にて 二千人の女性が集う

不動の滝まつり

「安代・不動の滝まつり」は、満開の桜と心地よい春風に包まれ、花びらがふわりと舞う、穏やかで美しい一日となりました。会場には多くの出店が立ち並び、特設ステージでは歌謡ショーや郷土芸能が披露され、なかでも民謡を習い始めたばかりという若いお弟子さん親子の歌声には、大きな感動が広がりました。今年は似顔絵コーナーも登場し、ローカルヒーローのハチマンタイラーや子ども向け屋台もにぎわいを見せ、幅広い世代が楽しめる催しとなりました。

女性部では、玉こんにゃくやおにぎり、ネルカフェさんの珈琲などを販売し、いずれも完売！外国人のお客様との英語でのやりとりにも笑顔があふれ、地域の温かさにとぎわいを感じる一日となりました。 (田村 希)



VOICE
コミュニケーションをとってくれるお客様が多く、次につながる感があって良い。

VOICE
ペット可なところが良かったです。

VOICE
花巻おもちゃ美術館や、様々なワークショップがある為か、子ども達が多く「これ下さい！」と10円玉と50円玉を混ぜて200円のお買い物をして下さったときはほっこりさせられました。
もいり市初参加でしたが、楽しく過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

出展者の声 VOICE

VOICE
開始からたくさんのお客様がご来場されて終了までずっとお客様がたえず、とてもにぎやかで楽しかったです。外国人のお客様もいらして、つたないながらも英語で商品について伝えることが出来ました。広すぎず、休むところもありお子さんが遊べる場所もあって、いらした方が皆様楽しんでいらっしやる様子が印象的でした。

VOICE
ひっそり応援して下さいているお客様と初めてゆっくりお話できたことです！

VOICE
子供がたくさんあつまってトラブルなく仲良くして素晴しいイベントだと思いました。2年前のもいり市に来てくれた方が今回も来て申し出てくれて嬉しかったです。出店者さんが良くて、素敵な作品がたくさん見れました。お弁当、山菜だらけで美味しかったです。



第3回 八幡平市クラフトイベント moiri-ichi

もいり市

今年で3回目となる「もいり市」は、多くの来場者でにぎわいを見せました。クラフト作家のブースやキッチンカーが並び、明るい会場全体が、ピクニックのような、和やかな雰囲気と笑顔があふれるイベントとなりました。

令和7年
6月8日(日)
3Sガイレッジ八幡平

笑顔きらめく
クラフトイベント

商工会女性部主催のクラフトイベント「もいり市」を開催しました。

テントハウス二棟に多くのクラフト作家が集まり、花巻おもちゃ美術館の出展も親子連れに好評。屋根付きの屋外スペースにはキッチンカーが並び、会場は一日中あたたかな笑顔で満たされました。

女性部では大船渡の物産品を販売。売り上げの一部は大船渡の森林火災の義援金としました。また、岩手県立平舘高校家政科二年生には実行委員と昨年の課題や改善点を話し合い準備を進めてもらいました。実践的な学びのサポートをしながら一緒に地域を盛り上げることができました。

「もいり市」は三回目の開催。

毎回会場や季節が違いますが、来場する皆様に楽しんでもらえるよう実行委員を中心に工夫を重ねてきました。お客様はもちろん部員の皆さんを含め、たくさん笑顔に出会えた一日に携われたことを嬉しく、誇りに思います。今後も地域の魅力発信の一員として力を注いでいきたいと思います。 (鈴木 絵美)

キッチンカフェ かつぱ
平舘高等学校家政科
プロデュース八幡平パ
ジルクッキーの限定販売

ノレグレット×tamari窯
tamari 窯のうつわ展を開催

はち暮コラボで2025で繋がる地域

11月22日(土) 12月25日(木)

澤口酒店×小林生花店
ポトルフラワー、マイクラ
モザイクブロック作成体験

森のイタリアン La mia mamma
雑貨屋HARENOHIのアクセサリ
販売ほか

- 参加事業者**
- みどり美容室
利用者にパジルクッキー、La mia mammaのシュートレーンの提供ほか
 - 松川温泉峽雲荘
安比塗漆器工房の商品販売ほか
 - 有マノエネルギーサービス
地熱染色商品の販売ほか
 - 地熱染色研究所 アルペンローゼ
地熱染色商品の提供
 - EKUBO堂 by大更印刷
オリジナル筆箋、ミニ壁掛けカレンダーの提供
 - 雑貨屋HARENOHI
天然石プレスレットの提供ほか
 - NELCAFE
松川温泉峽雲荘ハッピーの提供
 - カフェ&スナックFika
パジルクッキー販売、松川温泉峽雲荘ハッピーの提供

参加2年目の私、昨年は会議に出ても何の事やらチンプンカンプンで皆様のお話を聞いていただけでした。今年は新たに参加される方も増え必然的に商品もバラエティーに富んだものとなりました。打ち合わせ会議の会員相互の意見交換、アドバイス等、女性部の方々の素晴らしいコミュニケーション能力で今年も楽しい活動になる予感にワクワク。

準備は短い期間で速やかに実行され、八幡平市を盛り上げたい会員の皆様の熱い思いが伝わりました。益々盛り上がり令和8年度はもっとたくさんの部員さんがコラボに参加してくれると嬉しいです。平舘高等学校の生徒さんの考案スーブも提供して行きたいと思っています。

皆様ご苦労さまでした。 (高橋 典恵)

コンビニエンスストアかたはた
tamari 窯、(有)羽沢製菓の南部
せんべい販売ほか

(有)羽沢製菓
大更印刷(株)オリジナル筆箋、ミニ壁掛けカレンダーの販売ほか



荒屋新町駅前花壇
荒屋新町駅前を利用する方々を素敵な花でお迎えするため、駅前花壇の整備 花植えをしました。

地域の協力で、花壇の木枠を新しく作っていただき、土も入れ替えリニューアルしました！固くなっていった土をスコップでほぐし、マリーゴールド・パンジー・ペゴニア、ダリアを植え込みました。駅を訪れる方が色とりどりのお花たちで心を和ませてくれるといいなと思います。

商工会の日・記念事業

花いっぱい運動

令和7年
5/23

今年の花いっぱい運動は、八幡平市商工会館前の花壇に花植えを行いました。青年部の方々にもお手伝いいただき、土を耕し草を取り、花の配置を考えながら植えていきました。

植えたのは、シニア・ニチニチソウ・ブルーサルビア・メランポジウム。暑い中での作業でしたが、汗だくになりながらも、かわいなお花たちがキレイに咲いてくれることを願い、みんなで楽しく植えました。商工会館前を華やかに彩り、道行く人たちの癒しとなってくれますように。

(小山田 あゆみ)



商工会館前花壇
令和7年
6/20



今年度は、矢巾町商工会女性部が幹事となり、二十八名の参加のもと開催されました。

始めに、昭和五十八年に開館された矢巾町民俗資料館を訪問し、徳丹城跡、藤沢狄森古墳群、南部藩特有の佐々木家曲家などの展示を見学しました。地域の歴史を肌で感じられる貴重な時間となりました。

その後、向日葵の花が咲き誇るひまわりパークを見学し、昼食会場である国民保養センター「はまゆりハウス」へと移動となります。

食事の前には、高橋昌造矢巾町長より、町づくりに対する熱い思いをお聞きすることが出来ました。昼食は、同センターの厨房で作られた見

県央ブロック 令和7年 8/4(日) 活動 研修会 in 矢巾町



た目も美しい手作り料理をいただきながら、さんざ踊りを観賞し、和やかに会話も弾み、楽しいひと時を過ごしました。

午後は佛手日報社制作センターへ移動し、新聞が出来上がるまでの工程について説明を受けた後、工場内を見学しました。最新の機械設備には驚きを感じると共に、新聞制作の現場を知る貴重な機会となりました。

最後の視察場所は、岩手医科大学附属病院内のドクターヘリ基地でした。あいにくドクターヘリは出勤中で機内を見学することは出来ませんでした。一刻を争う命の現場で活動されている様子を知り、改めて感銘を受けました。

今回の視察研修では、普段なかなかお話しする機会のない他女性部の方々と交流することが出来、大変有意義な一日となりました。

幹事を務めて下さった矢巾町商工会女性部の皆様に心より感謝申し上げます。

(伊藤 規子)

大船渡林野火災義援金募金

10月8日(水)、大船渡商工会議所を訪問し、2月に発生した林野火災の復興支援として義援金34,656円を寄付しました。今年度は、「第3回もいり市」「八幡平産業まつり」で大船渡市綾里地区の商品を販売し、その利益の一部に加え、「不動の滝まつり」での出店利益の一部や、第3回もいり市出展者、女性部員の有志による協力金を合わせ、寄付しました。(事務局)



八幡平産業まつり

令和7年 9/20(土) アリーナまつお

雨が降るあいにくの天気となったが会場には多くの人々が訪れ、産業まつりは活気に満ちていた。

アリーナまつおでは、わくわくお仕事体験、ステーション発表では「NHKのど自慢 in 八幡平」チャンピオンの廣瀬さんのすばらしい歌声や子ども達の元気なダンス。各ブースでは旬の地元野菜、工夫を凝らしたクラフト作品、温かいキッチンカーの



ご馳走等。雨のおかげで行列が短く、いつもより落ち着いた雰囲気で見学できました。

来年は晴天になあれ。

(吉田 賀子)

新入部員紹介

★ 島田 智代 さん ★
【雑貨屋HARENOHI：西根地区】



作り手の想いがこもった一点もののハンドメイド商品を作っています。ご来店お待ちしております。

事業報告 ボランティア活動

- 未使用・書き損じはがき 179枚
- 使用済み切手 1.1kg



事務局紹介

今年度より担当が変わりました。きらめく女性部を支えてまいります。



編集後記

会報委員会の新たなポジションに就き、不安ととまどいのスタートでしたが、もいり市や花いっぱい運動等、前年度から進化した催し事は大成功を遂げ素敵な記事となりました。

初の女性総理大臣誕生、部長の東北大会出場等、女性の活躍がきらめきと働く意欲となり、みな様の笑顔につながりますように。

(遠藤 真最)